

豊かなときを感じる文化都市を育てましょう
“音楽都市こおりやま”市民音楽祭参加
令和7年度 第77回郡山市民文化祭参加行事

楽都
郡山

ちひろ

NEWアルバム発売記念 Concert

～輝きながら～

2025

10/7
(火)



金子みすゞ

写真提供
金子みすゞ著作権保存会



ちひろNEWアルバム

「Misuzu Songs-金子みすゞのうたがきこえる-」
日本コロムビアから9.24リリース

価格:¥3,300 (税抜価格 ¥3,000)

開場／13：30 開演／14：00

郡山市立中央公民館

多目的ホール

福島県郡山市麓山1丁目8-4

チケット(全席自由)

¥2,000 (税込)

プレイガイド
7月17日
10：00～
発売開始

- ・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
- ・十字屋楽器店 024-932-2624
- ・うすい百貨店(5階プレイガイド) 024-932-0001
- ・ノア楽器(株) 024-922-1094

主催 / 鈴と小鳥の会

協力 / 金子みすゞ記念館・NPO法人金子みすゞ顕彰会・JULA出版局

後援 / 郡山市・郡山市教育委員会・社会福祉法人郡山市社会福祉協議会・郡山市文化団体連絡協議会
福島民報社・福島民友新聞社・(株)郡山コミュニティ放送コクラジ

お問合せ ☎ 鈴と小鳥の会 携帯・SNS[佐藤] 090-9532-5021・TEL/FAX[草野] 024-932-8414



ちひろ PROFILE

長門市公認「金子みすゞアンバサダー」

金子みすゞの詩に作曲し歌い語るメッセージシンガーとして、全国各地や海外で公演活動を行っている。

EXPO2025 大阪・関西万博に出演。

NHK横浜放送局のラジオ番組テーマ曲、NHK旭川放送局の番組BGMを作曲。

山口県阿武小学校や岐阜聖徳学園高等学校の校歌を作詞作曲、CMソングなども制作。

広島東洋カープの公式試合（マツダスタジアム）にて国歌斉唱を務めた。

東日本大震災の翌年から5年間、福島県内外35か所で復興応援コンサートを行う。

FCT福島中央テレビ「ゴジてれChu!」にゲスト出演し、スタジオで生歌を披露。

TUFテレビユー福島、rfcラジオ福島、ふくしまエフエム、ココラジなどのメディアにも数多く出演。

山口県山口市出身 山口セタふるさと大使

《レギュラー番組》

NHK中国5県放送「中国！ちゅーもく！ラジオYAMAGUTIC」

KRYラジオ「ちひろとみすゞTime」

コミュニティFM全国放送「みすゞさんと明るいほうへ」

◆第7回日本放送文化大賞ラジオ部門準グランプリ受賞

エフエム山口「こだまでしょうか〜今、金子みすゞの心を聴きたい〜」

パーソナリティ ちひろ



童謡詩人 金子みすゞ

本名金子テル。明治36(1903)年、山口県大津郡仙崎村(今の長門市)に生まれる。

大正末期から昭和初期にかけて、すぐれた童謡詩を発表し、西條八十に「若き童謡詩人の中の巨星」とまで称賛されながら、昭和5(1930)年、26歳の若さでこの世を去った。

童謡詩人・矢崎節夫の長年の努力によって512編の遺稿がみづかり、没後50余年を経て全集として出版された。平成15(2003)年4月には、みすゞ生誕100年を記念して、ふるさと長門市に「金子みすゞ記念館」が開館。

現在世界15ヵ国語に翻訳され、日本のすべての小学生が教科書でその詩に出会っている。



写真提供：金子みすゞ著作保存会



会員募集中！

鈴と小鳥の会は、“金子みすゞ”の詩から、命を尊び慈しむ心を学ぶとともに、金子みすゞの心を歌うシンガーソングライター“ちひろ”のコンサートの開催を通し、誰もが温かい気持ちで暮らせる地域作りに貢献することを目的に、平成29年4月に設立された市民の会です。

ちひろさんは、東日本大震災以降、“みんなちがって、みんないい。”に代表される金子みすゞの心とともに被災地に寄り添い、ボランティアとして県内外全35回の復興応援コンサートを行いました。

平成28年4月、ちひろさんの5年間の復興応援コンサートは一区切りとなりましたが、金子みすゞの詩や、ちひろさんの清らかな歌声に、大きな力と感動をいただいたコンサートの継続を願う声が多く、定例会、コンサート等で金子みすゞのまなざし、ちひろさんの想いを共有し、さらに明るい方へ向かうことを願い活動を始めました。

ただいま会員募集中です。定例会に直接おいでも結構です。

定例会は、毎月第1木曜日13:30～ 場所は、郡山市総合福祉センターです。

♪みすゞさんの詩を声に出して読みましょう。ちひろさんのメロディにのせて歌いましょう♪